

奥会津
三島町
みしままち

OKUAIZU MISHIMA MACHI

こんな 田舎

三島町は「桐の里」

「日本で最も美しい村」

連合に加盟しています。

三島町は、福島県の西部に位置し、尾瀬を源流とする只見川沿いにある山間の町です。18カ所に集落が点在し、冬は積雪が2メートルを超えることもある豪雪地域です。古くから「会津桐」の産地として知られ、町内随所に植えられており、5月中旬には一斉に薄紫の花を咲かせます。

また只見川に沿ってJR只見線が走り、渓谷と鉄道が織り成す四季折々の風景を楽しむことができます。雪国ならではの民具作りの知恵や、暮らしに根付く民俗行事が継承され、町民が守り継いできた文化を大切にする町づくりを展開しています。



アジアの歌姫「テレサ・テン」の 日本のふるさと「三島町」

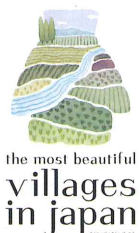
1977年、春の残雪が美しい3月。アジアの歌姫「テレサ・テン」が三島町を訪れました。それは、テレサ・テン8枚目のレコード「ふるさとはどこですか」のキャンペーンとして、当時三島町が全国に募集していた「ふるさと運動」の特別町民に申し込みをするためでした。三島町では町をあげて、日本デビューまもない外国人歌手を歓迎しました。テレサ・テンは町民の温かいおもてなしと美しい自然に感動と安らぎを感じ、その後もここ三島町を「日本のふるさと」として親しんでいただきました。



(町HP)

ふるさと運動について&入会案内

1974年にスタートして以来、都会に住む人々に特別町民になっていただき、理想のふるさとづくりを共に推進していこうという運動です。三島町を「ふるさと」と思ってお付き合いいただける方を心からお待ちしております。



「日本で最も美しい村」連合

www.utsukushii-mura.jp

私たちは、失ったら二度と取り戻せない、日本の農山村の景観や文化を守る活動をしています。小さくとも輝くオンリーワンを持つ農山村が、自らの町や村に誇りを持って自立し、将来にわたって美しい地域であり続けるのをお手伝いします。自然と人間の営みが長い年月をかけてつくりあげた小さな、本当に美しい日本は、いまならまだ各地に残されています。それらを慈しみ、楽しみ、しっかりと未来に残すために、自らの地域を愛する皆さんにご協力いただきながら活動しています。

催し

もよおし

ふるさと 会津工人まつり

6月開催

工人(こうじん・手作り)によるものづくりをする方々が全国各地から集まる三島町最大のイベントです。当町で作られる「会津編み組細工」をはじめ、木工、陶器、漆器、染め織物など多様なジャンルにわたる品々が即売されます。



ひな流し (3月4日)



県の重要無形民俗文化財に指定されている伝統行事。三島町西方の岩倉山鬼子母神と西隆寺において開催されます。5月5日のこどもの日に、西隆寺から岩倉山山頂までの約2kmの参道を徒歩で参拝します。

鬼子母神例大祭 (5月5日)



世の中のすべての子どもの守り神といわれている鬼子母神様を詣でる伝統行事。三島町西方の岩倉山鬼子母神と西隆寺において開催されます。5月5日のこどもの日に、西隆寺から岩倉山山頂までの約2kmの参道を徒歩で参拝します。

新そばまつり

秋の新そば収穫の時期には、地元の名人が手打ちするおいしいそばを味わうことができます。



三島のサイノカミ (1月15日)

五穀豊穡、無病息災、村中安全を祈願する伝統行事で、国指定の重要無形民俗文化財に登録されています。御神木(ゴシンボク)と呼ばれる木を山から伐り出し、燃え草を巻き付け柱とし、御簀(オンベ)と呼ばれる縁起物を取り付けて立てます。夕刻に点火し、オンベに火が点くと縁起が良い、燃えた煤を身体の悪い部分に塗ると良くなるとも云われています。



〈年間行事〉

4月中旬～下旬

カタクリ・さくらまつり

5月5日

鬼子母神例大祭

5月中旬

桐の里ウォーク

6月第1日曜日

志津倉山開き

6月第2土・日曜日

ふるさと会津工人まつり
てわっさの里まつり
山と木の市場

6月第2土曜日

虫送り(西方地区)

6月下旬

美坂高原星空イベント

7月第2土曜日

虫送り(大石田地区)

9月下旬

美坂高原星空イベント

10月中旬

会津の編み組工芸品展
ものづくり再光

11月上旬

沼田街道トレッキング

11月10日

虫供養(早戸地区)

11月中旬

おたに新そばまつり

1月14日

鳥追い(松原地区)

1月15日

国指定重要無形民俗文化財
「三島のサイノカミ」
(町内各地区)

2月中旬

雪と火のまつり

3月4日

ひな流し(高清水地区)

3月中旬

全国編み組工芸品展
三島町生活工芸品展



はやと 早戸温泉

白鶴が傷を癒した伝説があり、開湯1200年の歴史を持ち、古くから湯治場として親しまれてきた名湯。黄土色の塩化物泉で神経痛・リュウマチ・外傷・打撲・骨折・婦人病などに効果があります。

みやした 宮下温泉

宮下温泉には美しい景観の只見川や、只見線の列車を眺めながら湯を楽しめる温泉があります。炭酸水素塩泉と硫酸塩泉の2つの源泉があり、神経痛などに効くほか、美肌効果も期待できます。

宿泊施設(温泉付き)

宮下温泉 栄光館

TEL.0241-52-2636

〈日帰り〉

- 入湯料/大人600円
小人300円
(小学校低学年まで)

- 時間/9:00~19:00

〈宿泊〉

- 料金/(1泊2食付)
15,730円~

※別途入湯税がかかります



温泉宿 日帰り湯 宮下温泉

宮下温泉 ふるさと荘

TEL.0241-42-7120

〈日帰り〉

- 入湯料/600円
- 時間/13:00~20:30

〈宿泊〉

- 料金/(1泊素泊まり)6,500円~
- ネット予約がおすすめ



温泉宿 日帰り湯 宮下温泉

つるの湯

TEL.0241-52-3324

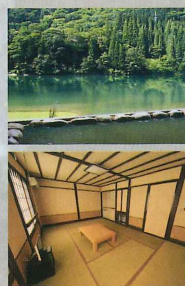
〈日帰り〉

- 入湯料/(3時間)大人600円・小人400円
(1日)大人1,200円・小人800円
(17:00以降)大人400円・小人200円
- 時間/10:00~20:00(最終受付19:30)

〈宿泊〉

- 料金/(1泊)大人5,540円~
小学生4,110円~

※湯治棟のため食事やアメニティ類は各自ご用意ください



湯治棟 日帰り湯 早戸温泉

宿泊施設(温泉なし)

奥会津のんびり館

TEL.0241-42-7008

- 料金/(1泊2食付)9,500円
(1泊朝食付)7,000円

宿泊



民宿かねこ

TEL.0241-52-3778

- 料金/(1泊2食付)7,300円

宿泊



糸屋旅館

TEL.0241-52-2008

- 料金(1泊2食付)7,700円~

宿泊



ソコカシコ

- 料金/(素泊り一棟貸切)50,000円
※8名様までお泊りいただけます。

宿泊



日帰り温泉

桐の里倶楽部

TEL.0241-52-2828

- 〈日帰り〉●入湯料/大人420円 小人210円
- 時間/14:00~20:00 ※水確定休日
(最終受付19:30)

日帰り湯

宮下温泉



保養センターひだまり

TEL.0241-52-2913

- 〈日帰り〉●入湯料/大人500円 小人250円
- 時間/13:30~20:00(最終受付19:30)

日帰り湯

宮下温泉





ドライブイン 雪国茶屋



お餅ラーメン
☎ 0241-52-2364
🕒 月曜日
🕒 11:00~14:00

昭和48年創業。奥会津の伝統食を守り続け、当初から「生そば」と「もち」を売りに、ドライブインの先駆けとなった老舗です。つきたてのお餅が入った名物お餅ラーメンは、昔からの人気メニュー。

お餅ラーメン……………900円
ソースカツ丼……………1,000円
ざるそば……………1,000円

ログハウス どんぐり



会津地鶏もも肉塩焼き定食
☎ 0241-52-2932
🕒 月曜日(祭日の月曜日は営業)
🕒 11:00~14:00

生活工芸館近くのナラ林に囲まれたお店です。会津地鶏もも肉塩焼き定食は、会津地鶏の旨味をいかすシンプルな味付けに納得の一品。打ちたてのそばも美味しいお店です。

会津地鶏もも肉塩焼き定食……………1,300円
会津地鶏せいろそば……………1,000円
会津地鶏むね肉唐揚げ定食……………900円

つるのIORI(イオリ)カフェ



福島県産牛のビーフシチュー
☎ 0241-42-7355
🕒 年末年始
🕒 11:00~16:00

早戸温泉つるの湯のお隣に建つウッディなカフェです。只見川を眺めながら地元食材にこだわった食事やスイーツをゆったりとお楽しみください。

カレー・シチューセット……………1,100円~
ジェラート・ケーキ……………550円~
コーヒー・紅茶……………350円~



キッチン
MORY
(モリー)

☎ 090-5352-0680 (要予約)
☎ 0241-52-3064

お弁当、オードブル、ケータリングの受付のほか、キッチンカーでの出店も行っています。

お弁当

お弁当……………600円~
オードブル……………3,500円~
ケータリング……………10,000円~

道の駅 尾瀬街道みしま宿 桐花亭



会津地鶏親子丼
☎ 0241-48-5677
🕒 年末年始
🕒 10:00~16:00

第一只見川橋梁ビューポイントのすぐ近くにある道の駅。親子丼や唐揚げ定食、カレーなど会津地鶏メニューが充実しています。会津産のそば粉を使ったざるそばもおすすめです。

会津地鶏親子丼……………900円
ソースカツ丼……………900円
桐花ソフト……………350円

お食事処 つるや



つるの湯ラーメン
☎ 0241-52-3324
🕒 水・木曜日
🕒 11:00~14:00/16:00~18:00

早戸温泉の源泉から精製した塩を使用した「つるの湯ラーメン」は、あっさりとした中にコクのあるスープが特徴。からしみを溶いたからしめラーメンもおすすめ。只見川の風景を一望できる早戸温泉つるの湯に隣接しています。

つるの湯ラーメン……………500円
からしめラーメン……………750円
ソースカツ丼……………900円

奥会津のんびり館



会津地鶏焼き定食
☎ 0241-42-7008
🕒 11:00~14:00 (要予約)

海外からの観光客も大勢訪れる旅館。おすすめは、塩焼きの地鶏が味わえる会津地鶏焼き定食。塩焼きにする脂の甘味、肉の旨味を引き立て絶品です！

会津地鶏焼き定食……………1,500円
もつ煮込み定食……………900円
ソースカツ丼……………1,200円

双葉食堂



お客様の要望でメニューが増えていったという会津宮下駅近くの食堂。おすめは、商品化もされた焼きそばラーメン。カレーラーメンは、遠方からのリピーター続出。会津のB級グルメ、カレー焼きそばも味わえるボリューム満点のお店。

☎ 0241-52-2034
🕒 日曜日・祝日
🕒 11:30~14:00



焼きそばラーメン

焼きそばラーメン……………1,000円
カレーラーメン……………900円
カレー焼きそば……………1,100円

ハシノハシ



トマトチキンカレー

高清水橋を渡ってすぐの喫茶店。挽きたてコーヒー他、季節のドリンクを提供。トマトチキンカレーなどの軽食も人気。

☎ 0241-52-3242
🕒 土・日・月
🕒 11:30~16:00

トマトチキンカレー……………800円
はちみつラテ……………500円
コーヒー……………450円

SampSon(サンプソン)



会津地鶏ラーメンやカレーをメインに提供。季節の野菜や山の幸を使った料理も人気。テイクアウトもできます。

☎ 0241-42-7242
🕒 要予約・貸切営業可



中野屋食堂



会津地鶏親子丼

三島町役場前にある、親子で営む昔ながらの食堂。ラーメンから丼物まで定番メニューがそろっています。会津地鶏親子丼は、会津地鶏の特徴である適度な歯ごたえと旨味が味わえます。

☎ 0241-52-3015
🕒 不定休
🕒 11:00~20:00

会津地鶏親子丼……………880円
ソースカツ丼……………930円
ミニハヤシカツ……………880円

軽食喫茶ふれあい(森の校舎カタクリ内)



旧西方小学校を利用したお休み処です。食堂は元の職員室を改装し、懐かしい雰囲気心地よい空間を提供します。団体様(5名以上)に限り宿泊も受け付けています。

☎ 0241-48-5577 🕒 土・日・祝日
🕒 9:00~17:00 ※最終オーダー16:30
※宿泊の問い合わせは町教育委員会
(0241-48-5599)まで

からんころん茶屋 みやした蕎麦と豆腐の会



十割手打ちそば

町の有志によるそば会です。十割手打ちそばのみの提供となります。1日限定30食でなくなり次第終了です。

☎ 0241-48-5000(観光交流館からんころん)
🕒 毎月2回 第2土・日曜日
🕒 11:00~14:00



体験はご予約が必要です

編み組体験

国の伝統的工芸品に指定されている三島町の奥会津編み組細工。ものづくりの盛んな三島町で自然の素材を使った工芸品作りを体験できます。



木工体験



生活工芸館では指導員によるものづくりの体験ができます。

DATA / ●場所：三島町生活工芸館

●料金：山ブドウストラップづくり体験 1,200円
ヒロロコースターづくり体験 1,200円 など

●お問い合わせ：三島町生活工芸館 ☎0241-48-5502

Ⓜ月曜日、年末年始(月曜日が祝日の場合は翌日休館)

紙のアートづくり

「一枚の紙」その全てを生かし、個性が輝く素敵な作品作りにチャレンジしませんか。

DATA / ●場所：奥会津西方創作館

●所要時間：約1時間

●料金：500円から

●お問い合わせ：奥会津西方創作館
☎080-5570-1750



問い合わせ先 三島町観光協会 TEL.0241-48-5000

レンタサイクル

4月～11月
(※降雪により終了)

電動アシスト付きのレンタサイクルで、三島町の風景や季節の風を肌で感じられます。



DATA / ●場所：三島町観光協会

●料金：3時間 500円(税込)

延長料金1時間毎 200円

Ⓜ月曜日(祝日の場合は翌日)

HP「駅からサイクリング」参照

<https://www.town.mishima.fukushima.jp/ekisai/>



※こちらのサイトでは360度動画が閲覧できます。

三島×柳津 乗り捨てサービス

乗り捨て料金(1台あたり)500円をプラスすればご利用いただけます。

●柳津町のレンタサイクル

観光物産館「清流苑」 ☎0241-42-2324

営業時間：9:00～18:00

和服着付け体験

一級着付け技能士店で和服着付け体験です。

そのまま和服姿で三島町散策を楽しめます。

①着物着付け(女性用) ②袴着付け(男性用)

③浴衣着付け(男女共)【夏期限定(6～9月)】

DATA / ●場所：香都美容室

●所要時間：40分(着付け)

●料金：①1名6,480円

②1名5,400円 ③1名3,240円



奥会津の昔ばなし

三島町の語り部サークル「ちゃんちゃんこ」のメンバーが奥会津に伝わる昔ばなしをお届けします。

DATA / ●場所：三島町内

●所要時間：1時間

●料金：1時間5,000円



三島町のそば粉を使った

そば打ち体験

三島町産のそば粉を使ったそば打ち体験です。

打ったそばはその場で試食できます。

DATA / ●場所：三島町内

●所要時間：約1時間30分

●料金：1名2,000円(2名様～)

ブナの森散策

5月～11月中旬

DATA / ●場所：間方地内

●所要時間：3時間

●料金：1名2,500円
(3名以上から受付)

かんじきつくり &雪山トレッキング

1月～3月中旬

DATA / ●場所：三島町内

●所要時間：3時間

●料金：1名4,500円
(2名以上から受付)

※材料費含む

※料金は2024年6月1日現在のものです。



三島町では令和5年に新しい食鳥処理施設を建て、これまで以上に高品質で、美味しい会津地鶏を販売できるようになりました。

また、福島県の三大ブランド鶏の川俣シャモ、伊達鶏とコラボしたふさと納税返礼品で、3種の鶏が味わえるお得なセットもあります。

会津地鶏

会津地鶏はその昔、平家の落人が愛玩用に持ち込んだものが広まったと言われています。自由に動き回れる環境(平飼い)で、ストレスを感じることなく育ちます。飼育日数は約120日～140日とブロイラーの約2倍かけて飼育されます。



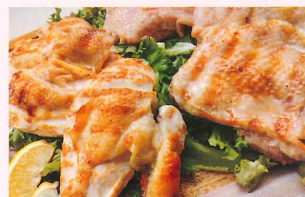
ご家庭でも会津地鶏が味わえます



処理施設の受付には会津桐の製品が使われています



衛生的な環境で、1羽ずつ丁寧に加工します



会津地鶏1羽を丸ごと味わえます！



最新の設備を備えた新しい処理施設



丸焼きも出来る調理器具も完備！



地鶏ならではの
うまみが特徴！

お問い合わせ

(有)会津地鶏みしまや 0241-48-5860



奥会津 編み組細工

三島町では、雪深い奥会津の農閑期の手仕事として、ヤマブドウ蔓やマタビ蔓、ヒロロなど野山の材料を用いて作られる「かご」や「ざる」などの民具づくりが継承されてきました。伝統技法をもとに、「工人」と呼ばれる作り手によってバッグ製品なども製作され、「奥会津編み組細工」として国の伝統的工芸品にも指定されています。

●お問い合わせ: 三島町生活工芸館 ☎0241-48-5502
※月曜日、年末年始(月曜日が祝日の場合は翌日休館)



会津桐製品

会津総桐たんす・下駄・茶筒・米びつ

「桐の里」を称する三島町では、一貫して桐を振興してきました。会津桐は品質日本一といわれ、防虫、防湿効果、カビにくく、そして燃えにくい性質があり、最高のタンス材として大切に育てられてきました。伝統家具だけでなく、最近ではグッドデザイン賞のスライド式茶筒など、材料と技術で暮らしを豊かにする製品作りに取り組んでいます。

●お問い合わせ: 会津桐タンス㈱ ☎0241-52-3823

道の駅 尾瀬街道みしま宿

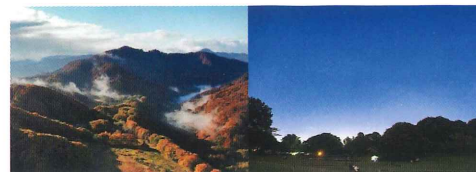


三島町の特産品などの展示・販売の他、地域の案内やイベント情報を発信する情報物産館です。

三島町が誇る絶景スポット「第一只見川橋梁ビューポイント」(写真表紙)には、道の駅駐車場から行くことができます。(頂上まで徒歩15分程度)

☎0241-48-5677 ※年始(1/～3日)
道の駅: 8:00～18:00
レストラン: 10:00～16:00

美坂高原



標高600mに位置する広大な高原で、自然の大パノラマを楽しめます。三島町を含む奥会津地域は「光害(ひかりがい)」にさらされていない星空観望の適地とされ、街の光が届かない美坂高原では、ひときわ美しい星空が見られます。町ではその美坂高原の美しい星空を活かすため、「星空保護区」登録に向けて取り組んでいます。

星空観望会やキャンプサイト開設など、不定期にイベントも開催していますので、詳しくは公式SNSをご覧ください。入園無料。(イベント時以外は車両乗り入れ禁止です)

●お問い合わせ:
三島町地域政策課
☎0241-48-5533



三島町 観光交流館からんころん

営業時間 9:00~18:00

⑤月曜日、年末年始(月曜日が祝日の場合は翌日休館)

☎0241-48-5000



外観



内観



レンタサイクルの
貸し出しはこちら

会津宮下駅前の古民家を改装した観光案内所です。観光案内のほか、お土産や温泉桐手形を販売し、電動アシスト付きレンタサイクルの貸出もしております。定期的に町内の方がオーナーとなり飲食店の営業を行っています。

三島町 生活工芸館



営業時間 9:00~17:00

⑤月曜日、年末年始(月曜日が祝日の場合は翌日休館)

☎0241-48-5502

URL <https://www.okuaizu-amikumi.jp/>



展示ギャラリー

三島町の伝統的工芸品「奥会津編み組細工」をはじめ、木工品や布製品など、自然素材を用いた手作り品が購入できるほか、編み組細工や木工の体験ができます。

三島町 交流センター山びこ



営業時間 9:00~17:00(最終入館16:30)

⑤月曜日、年末年始(月曜日が祝日の場合は翌日休館)

☎0241-52-2165

URL <https://www.yuruibata.jp/>



ギャラリーホール

三島町交流センター山びこは地域内外の交流や地域の活性化を目的とする文化施設です。ギャラリーホール・イベントホール等を備え、歴史文化や芸術文化に関する企画展・イベントを主に開催しています。詳しくはホームページをご覧ください。

三島町の特産品は、道の駅尾瀬街道みしま宿、

三島町観光交流館からんころんでお買い求めできます。

また、「福島県奥会津三島町特産品 ONLINE SHOP」からも購入できますので、ぜひご覧ください。

福島県奥会津三島町
特産品 ONLINE SHOP



かしゃ猫(こけし)
夢紡匠庵



三島町産はちみつ
時任養蜂園



山菜加工品 各種
JA会津よつば三島支店



三島町産えごま油
桐の里産業㈱



みそのかくれんぼ
(しそみそ揚げ)
道の駅尾瀬街道みしま宿



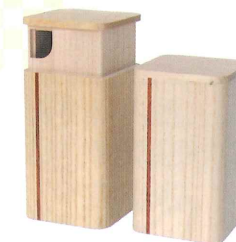
会津地鶏ラーメン
(しょうゆ/塩白湯/みそ)
(有)会津地鶏みしまや



会津桐花焼酎「桐んこ」
会津清酒「桐むすめ」
山モ齋藤商店(ヤマザキショップ)



ほおずきジャム
「みしまあいカ」
三島町名入地区



会津桐の茶綾(さや)
会津桐タンス㈱

至 金山町



三島町MAP

素敵な出会いがありますように。



霧幻峡の渡し船着場
金山町観光物産協会
0241-42-7211

早戸温泉

つるのIORIカフェ
つるや
早戸温泉つるの湯

【只見線撮影スポット】

① 第一只見川橋梁



② 第二只見川橋梁



③ 宮下アーチ3兄弟



【季節ごとの景色見頃情報】
〈川 霧〉通 年
※発生しやすい条件梅雨時期～夏
※水温と気温の差が10℃以上
〈カタクリ〉4月中旬
〈さくら〉4月中旬～下旬
〈菜の花〉5月上旬
〈桐の花・藤の花〉5月中旬～下旬
〈名入ざる菊〉10月中旬～11月上旬
〈紅葉〉10月下旬～11月中旬
〈雪景色〉1月～2月末

至 昭和村



観光交流館からんころん
(三島町観光協会事務局)
☎ 0241-48-5000 営業 9:00～18:00
ⓧ 月曜日・年末年始(月曜祝日の場合は翌日休館)
✉ mishima@oboe.ocn.ne.jp

📍 土産 🚲 レンタル

至 西会津町



道の駅 尾瀬街道みしま宿
☎ 0241-48-5677
営業 8:00～18:00
※レストラン10:00～16:00
ⓧ 年始 (1/1～3日)

📍 案内所
☎ 喫茶店・カフェ
🍴 食事処
🛏 宿泊
📺 伝統工芸
👤 体験
📖 文化施設

📍 案内所
☎ 喫茶店・カフェ
🍴 食事処
🛏 宿泊
📺 伝統工芸
👤 体験
📖 文化施設

Access



【列車・バスご案内】

東京	東北新幹線	郡山	JR磐越西線	会津若松	JR只見線	会津宮下
	85分		65分		90分	
浅草	上越新幹線	新潟	信越本線	新津	磐越西線	会津宮下
	120分		20分		150分	
新宿	東武線・野岩線・会津鉄道			西若松	JR只見線	会津宮下
	280分				85分	
新宿	高速バス			会津若松	JR只見線	会津宮下
	270分				90分	

【お車ご案内】

東京	東北自動車道	郡山JCT	磐越自動車道	会津坂下IC	国道252号	三島町
	150分		45分		20分	
東京	関越自動車道		小出IC	国道252号 (冬期間通行不可)		三島町
	170分			140分		

観光についてのお問い合わせはこちらへ

三島町観光協会

〒969-7511 福島県大沼郡三島町大字宮下字宮下 214-5「からんころん」内
TEL.0241-48-5000 FAX.0241-42-7072
☎ 月曜日、年末年始（月曜日が祝日の場合は翌日休館）
☎ 9:00～18:00
E-mail mishima@oobe.ocn.ne.jp

最新の観光情報が満載!!

三島町観光ポータルサイト

<https://www.town.mishima.fukushima.jp/site/kankou/>



三島町役場

〒969-7511 福島県大沼郡三島町大字宮下字宮下 350
TEL.0241-48-5533 FAX.0241-48-5544
URL <https://www.town.mishima.fukushima.jp>



三島町観光協会 X

@karancoron23

<https://x.com/karancoron23>



小さな町の豊かな暮らし
三島町 移住・定住情報



三島町観光協会 Facebook

@okuaizu.mishima

<https://www.facebook.com/okuaizu.mishima>

